

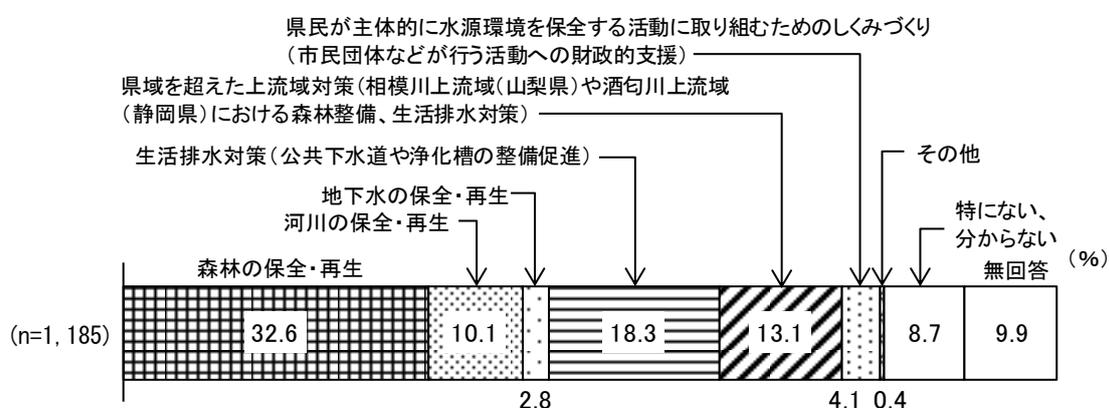
第13章 水源環境保全・再生の取組み【問36～問37】

1 水源地域の環境保全・再生のために特に力を入れるべき取組み【問36】

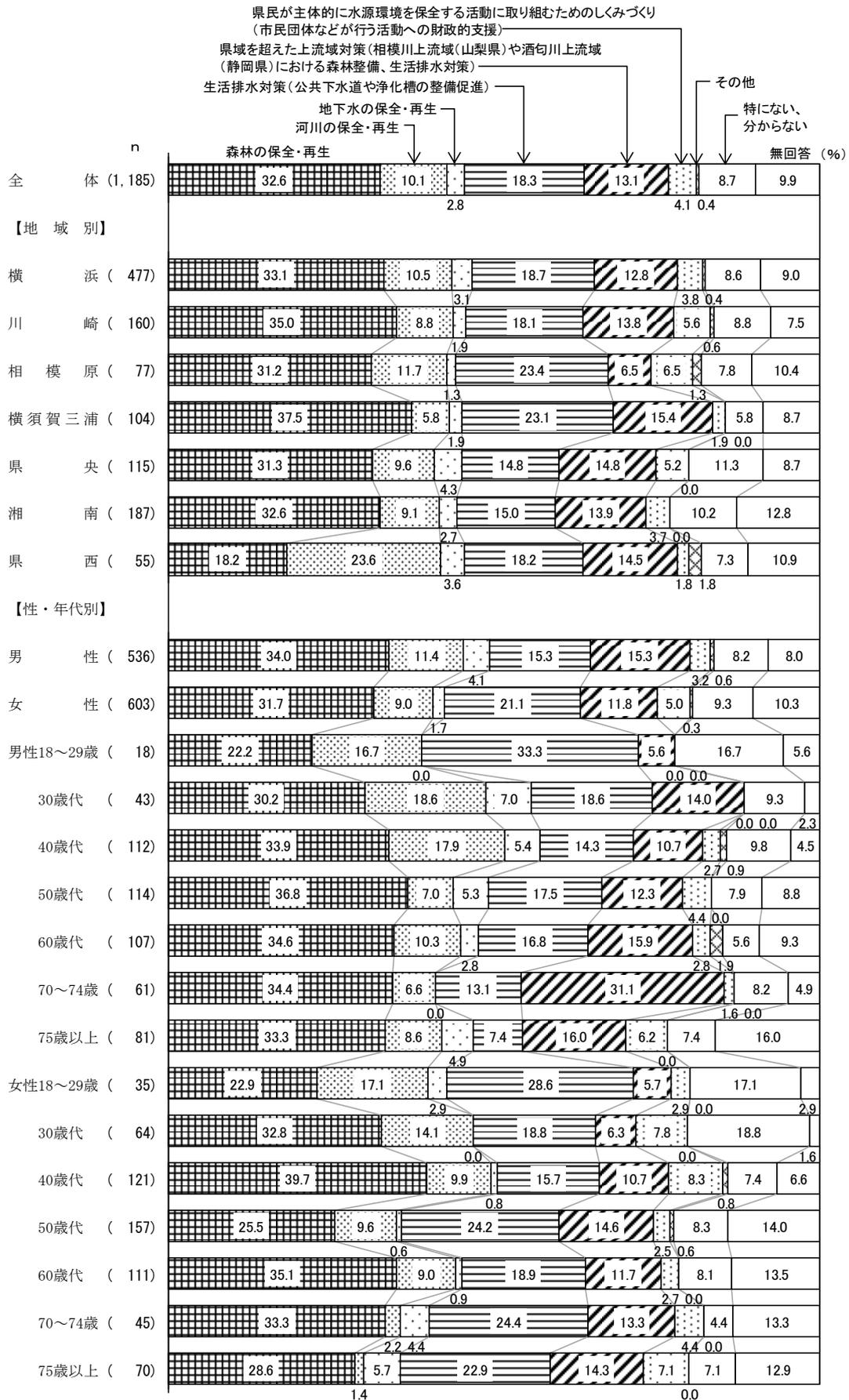
【全体の状況】

水源地域の環境の保全・再生のために、特に力を入れて取り組む必要があると思うことを尋ねたところ、「森林の保全・再生」が32.6%で最も多く、次いで「生活排水対策（公共下水道や浄化槽の整備促進）」が18.3%であった。（図表13-1-1）

図表13-1-1 水源地域の環境保全・再生のために特に力を入れるべき取組み



図表13-1-2 水源地域の環境保全・再生のために特に力を入れるべき取組み－地域別、性・年代別



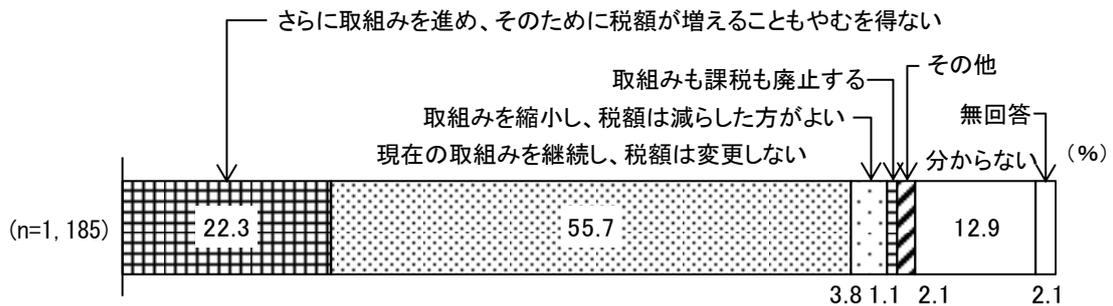
2 水源環境保全・再生の取組みについて、今後どのようにしたらよいと思うか【問37】

【全体の状況】

水源環境保全税を財源にした水源環境保全・再生の取組みについて、今後どのようにしたらよいと思うか尋ねたところ、「現在の取組みを継続し、税額は変更しない」が55.7%で最も多く、次いで「さらに取組みを進め、そのために税額が増えることもやむを得ない」が22.3%であった。

(図表13-2-1)

図表13-2-1 水源環境保全・再生の取組みについて、今後どのようにしたらよいと思うか



図表13-2-2 水源環境保全・再生の取組みについて、今後どのようにしたらよいと思うか
—地域別、性・年代別

